



大津・まちなみまもり隊

日時 平成19年1月27日(土)

開催場所 大津市坂本

「石積みの門前町をあるく」をテーマにまち歩きを実施しました。風格あるまちなみがどの様に形成され、維持されているのかについて皆様と考えることができました。「美しいまちなみ」というのは地域住民の理解と努力がなければ存在しえません。新築された民家の石積みに苔が生える度、このまちは成熟を重ねていきます。寒風のふく中、参加頂いた皆さん、ありがとうございました。

【美しい石積みの門前町】

大津・健康まもり隊

日時 平成19年2月3日(土)

開催場所 大津ふれあいプラザ

「アレルギーと衣食住の関係」をテーマに開催しました。小児科医と薬剤師をお招きし、現代社会が抱えるアレルギー問題や学校の現状について議論しました。共通して言えるのは、氾濫する情報に対してどの様に向き合うかという事。大切なことは、正しい知識を身につける事、そしてその情報が自分にとって本当に必要かどうかを見極めることです。市民の健康を守っていくため、行政と市民が協働しなければならないことがあると改めて感じました。



【教育の現場から考える】

大津・子どもまもり隊

日時 平成19年3月10日(土)

開催場所 びわ湖大津館

「通学路の安全を考える」をテーマに開催しました。お孫さんや子どもさんと一緒に参加くださった方もおられ、「自分に出来ることを人任せ、行政任せにはしていないか」といった視点で課題の抽出にあたってくださいました。彼らが大人になったとき、「公の担い手」として地域の防犯やまちづくりに参加してくれるようになるためにも、今の活動が重要となってきます。今日のような仕分けの作業を市政全般に行い、本当の意味での協働が推進されるよう活動に励みます。



【参加者の皆さんと仕分け作業】

谷ゆうじ後援会 事務所

〒520-0026

大津市桜野町二丁目1-21 メゾンみづほ103号

TEL 077-524-6164

FAX 077-524-6165

HPアドレス <http://www.taniyuji.jp>



大津・まもりたい

討議資料

ご挨拶



春暖の候、皆様におかれましてはいかがお過ごしでしょうか。平素は谷ゆうじ後援会にご支援とご協力を賜り誠にありがとうございます。新春より開催させて頂きました「大津・まもり隊」では、多数の皆さんと「行政が果すべき責務」と「住民が担うべき役割」について、充実した議論をさせていただきました。

「大切なものをまもるために、今何をすべきなのか」を念頭に置き、これからも活動してまいります。

また連日、ホームページにて活動報告をしておりますので、

[谷ゆうじ](#) で検索頂き、ぜひご覧下さい。

大津・まもり隊の集い

日時 平成19年3月17日(土)
開催場所 大津ふれあいプラザ ホール
テーマ 子どもの安全
市民の健康
大津のまちなみ



地域で活躍されているパネラーと多彩なゲストの皆さんと共にフォーラムを開催しました。

大切なものをまもっていくには「公の担い手」を見直し、

【公の担い手について考える】

それぞれが自分に何が出来るのかを考え、行動に移していくしかないと考えています。逆の言い方をすれば、個人や家族、地域や地区で出来る仕事を行政がしていたら「そんな事はいいから、行政でしか出来ない仕事をやってくれ」と言えるぐらいにならないといけません。行政サービスの仕分け作業が高島市をはじめ、全国各地で実施をされています。

私は大津市においても中核市になる平成21年までに住民主体で実施をすべきだと考えています。